



IBU サットサンガ Vol.09

お問い合わせ先

お問い合わせ内容	担当部署
授業や履修相談、各種証明書発行等について	教務部 TEL : 072-956-9952
奨学金、授業料、課外活動、学生寮、スクールバス、退学・休学等について	学生支援センター TEL : 072-956-9956
海外研修、留学等について	ランゲージプラザ i-Talk TEL : 072-956-9934
健康相談、学生生活相談等について	保健センター・学生相談室 TEL : 072-956-9957
就職活動、企業インターンシップ、進路相談等について	キャリアセンター TEL : 072-956-5211
教員採用試験、同対策講座、教育・保育実習等の学外実習等について	教職教育推進センター TEL : 072-956-5214
公開講座、オープンカレッジ等の生涯学習、資格・検定等について	地域連携推進センター TEL : 072-956-3345
授業料等について	経理課 TEL : 072-956-9937

四天王寺大学 四天王寺大学短期大学部 後援会ホームページ

大学における主な年間行事予定を公開しております。
保護者の皆さんにご参加をいただくことができる行事もございますので、
ご確認いただき、是非、ご参加ください。

https://www.shitennoji.ac.jp/ibu/support_association/



公式マスコットキャラクター
「はにぶー」

◎プロフィール
名前
 はにぶー
性格
 「和のこころ」を重んじる優しい性格。好奇心旺盛で人懐っこい
特技
 みんなを笑顔にすること
趣味
 俳句・SNS
好きな物
 四天王寺大学の桜
名前の由来
 塙輪(HANIWA) + IBU = はにぶー(HANIBU)
誕生日
 8月28日(埴輪の日)



※「サットサンガ」とは、サンスクリット語で「善い人の集まり」を意味します。

この冊子は四天王寺大学・四天王寺大学短期大学部 後援会のご支援により発行しています。



保護者の皆様へ

後援会からのご支援の報告とお礼
大学祭ならびに大学記念事業開催のご報告
学生広報スタッフによるキャンパスライフ紹介
就職内定者からのメッセージ
問い合わせ先一覧・後援会ホームページのご紹介



後援会からのご支援の報告とお礼



2022年度も後援会から「教育活動支援」、「奨学事業支援」、「施設設備等充実支援」を3つの柱とし、さまざまなご支援をいただき、実施しました。後援会の皆さんには厚く御礼申し上げます。

■ 教育活動支援

ゼミコンテストの開催費用の補助、就職対策講座や教員試験対策講座の実施費用の補助、英検・TOEIC® Listening & Reading Test等の資格取得費用の補助、図書館の学習環境整備(詳細はP.5をご覧ください)等を行いました。

○IBUゼミコンテストを開催！

2022年11月29日(火)本学大講堂において、「IBUゼミコンテスト」を開催しました。「IBUゼミコンテスト」は、学生が日ごろゼミで研究している成果を発揮する場として実施しているコンテストで、今年度は3年ぶりに、対面での開催となりました。日本学科の坂田ゼミ、ライフデザイン学科の上田ゼミ、教育学科 小学校教育コースの原田ゼミ3チームが参加し、それぞれゼミでの取り組みを披露しました。



優秀賞:人文社会学部 日本学科 坂田ゼミ「太宰治『走れメロス』を再読する-読みを相対化して見えてくる真の価値-」

■ クラブ等支援

各クラブ団体に対し、活動に必要な備品の購入費用の補助、遠征費用の補助を行いました。

○YOSAKOIソーラン部

第24回にっぽんじまん中祭りで優秀賞を初受賞！

2022年8月26日(金)～28日(日)に愛知県名古屋市で開催された「第24回にっぽんじまん中祭り」において、YOSAKOIソーラン部がステージ1次審査を見事に通過し、ファイナルコンテストでは、初めて、「優秀賞」を受賞しました！当日の演舞の様子は下記QRコードよりご覧頂けます。



■ 海外留学等、国際交流支援

○グローバル教育奨学金

学生が異文化体験を行い、英語コミュニケーション能力や異文化理解力の向上をめざす海外渡航・国内実地・オンラインのプログラムを実施しており、参加費用のご支援をいただいております。



2022年8月には、ディーキン大学(オーストラリア・提携校)への渡航プログラム、河口湖での英語研修、京都でのツアーコンダクター研修、ニューカッスル大学(オーストラリア・提携校)でのオンライン英語学修を実施しました。

2023年2月には、ピクトリア大学(カナダ・提携校)への渡航プログラムを実施予定です。

今後もより多くの学生が異文化体験できるよう、プログラムの充実を図ります。

■ 施設設備等充実支援

学内設備の改修や設置を行いました。

○総合体育館床面ウレタン塗布 ○除菌アルコール補充液の購入
○4号館トイレのウォシュレット(温水への整備) ○4号館北側 照明設備更新



■ 奨学事業支援

後援会からのご支援により、厳しい家計事情を抱えながらも将来目標をしっかり持ち、大学で学びたい熱意があり、かつ高等教育の修学支援新制度の対象とならない経済的困窮学生を支援するため、学生62名を採用し、一人につき30万円を10月下旬に給付を行いました。

TOPICS

第3回アカデミックツアー「河内の中心地“高屋城”を田中誠講師と巡る」を開催！

2022年11月19日(土)、本学学生の保護者の方を対象に、「天皇陵を抱いた、河内の中心地“高屋城”」をテーマにアカデミックツアーを開催し、当時は、15名の方にご参加をいただきました。世界文化遺産に登録された百舌鳥・古市古墳群(古市エリア)や応神天皇陵とゆかりの菅原八幡宮、近辺の寺社仏閣など、本学近辺(古市エリア)の豊富な史跡を、人文社会学部 社会学科 田中講師のガイドを聞きながら巡りました。



第63回大学祭(IBU祭)を開催しました！

3年ぶりに一般の方のご来場が可能となり、3日間で延べ1万人以上の方にお越しいただきました。

2022年11月3日(木・祝)、4日(金)、5日(土)、3日間にわたり、大学祭「IBU祭」を開催しました。今年のテーマは「結」。今回の大学祭では学生同士はもちろん、来場される方を含めた全ての人の心を結び、離れた距離を取り戻せるような大学祭にしたい、という思いを込めました。

3年ぶりに一般の来場者の皆さんにもお越しいただき、音楽系クラブ・サークル団体によるステージライブ、「wacci」「かりゆし58」「伝統河内音頭継承者・河内家菊水丸」などのアーティストによるパフォーマンス、お笑い芸人によるステージイベント、屋台、子ども広場など、大盛況でした。



各課外活動団体が日頃の成果を披露しました。



伝統河内音頭継承者 河内家菊水丸による、河内音頭 四天王寺学園創立百周年記念音頭完成お披露目盆踊り



ご卒業生の花火師さんによる、噴き上げ花火の演出。子ども広場は大勢のお子様たちで賑わっていました。



後援会の皆さまは屋台で豚まんを販売！



マスコットキャラクター・モザイクアート公開！

学校法人四天王寺学園創立100周年大学記念事業として始動していたマスコットキャラクターとモザイクアートのお披露目会を、11月5日(土)大学祭にて行いました。

○大学公式マスコットキャラクター

在学生・学内の全教職員による学内投票を実施し、本学の公式マスコットキャラクターが決定しました。受賞された学生へは、須原学長より表彰状が授与されました。

グランプリ作品「はにぶー」は、百舌鳥・古市古墳群の近隣にある本学の魅力を表すため、はにわがモチーフ。帽子は、本学の講堂の屋根をイメージしており、四天王寺大学の「四」を思わせるデザイン。名前をローマ字にすると「H-A-N-I-B-U」となり、本学の愛称「IBU」が入っています。今後は、LINEスタンプ化・着ぐるみ化をする予定です。
※「はにぶー」のプロフィールは8ページへ



経営学部4年生 大久保萌実さん作

○モザイクアート

本学在学生・教職員・卒業生から四天王寺大学で撮影したお写真をご提供いただき、すべてを合わせて大きなモザイクアートが完成しました。テーマは「団結」です。



背景には、学生同士が肩を組んで並んでいる様子をモザイクアートにし、文字は本学書道部の部員が一人一文字ずつ協力して「和のこころを未来へ」という本学のキャッチコピーを書きました。モザイクアートは、現在、本学正門に掲示しています。

四天王寺大学×FM802のタイアップソング ～かりゆし58と共に「学生へのエールソング」を制作！～

すべての学生に向けたエールソング「まだだよ」を大学祭で初披露

四天王寺大学ではこれまで、学校法人四天王寺学園創立100周年大学記念事業の一環として、FM802「Chillin' Sunday」、かりゆし58とタッグを組んで「すべての学生に向けたエールソング」を制作してきました。ついにそのエールソングが完成し、11月5日(土)大学祭での「SPECIAL TALK&LIVE」で初披露されました。

完成したエールソングのタイトルは「まだだよ」。本学のプロジェクト学生が、かりゆし58のボーカル前川真悟さんに、大学生活での思いを伝え、その思いを題材にした楽曲となっています。今回のコラボ企画を提案した経営学部3年生の中谷蓮さんは「素敵な時間・思い出をかりゆし58の皆さんに作っていただいた。一生の宝物です。」と話しました。



エールソング「まだだよ」は、こちらの特設サイトよりお聞きいただることができます。

<https://www.shitennoji.ac.jp/ibu/haveablast/>



Campus Life

学生広報スタッフによるキャンパスライフ紹介!!



●授業をのぞき見！

■「データ収集・分析」



担当:本多佑希先生

この授業では、データの収集から、収集したデータの分析までを扱います。ファシリテーションを採用しており、学生はグループに分かれて活動を行います。今年度は、それぞれのグループで「大学の中で改善が考えられる場所」を考え、それを裏付けるデータとして1年生を対象にアンケート調査を実施。その結果を受講生自身が分析してプレゼンテーションを行いました。

~受講学生の声~

・Web上での調査フォームの作成方法や、そこで使用する質問項目の選定方法などが勉強になりました。特に質問項目の選定に関しては、グループワークとグループ間での討論を行う事で、客観的な意見を得られたのが良かったです。

・最初はデータの分析と聞いて自分には出来ないのではないかと不安でしたが、授業を受けていくうちに、扱い方やデータの取り方など詳しいことが少しずつわかつて、自分にもできるんだと少し自信がつきました。



コロナ禍による、さまざまな制限の中で、学生生活を過ごすキャンパスを取材しました。

●女子学生にはありがたい！

■パウダールーム(化粧室)

近年、多くの大学で整備が進んでいるパウダールーム(化粧室)。四天王寺大学では、8号館1階のトイレ横に設置されています。鏡の数は12台。広い空間になっているので、混み合う心配はなく、ゆっくりと利用することができます。

コンセントもあるので、急なスマホの充電切れでも安心！

女子学生のみ入室可能なので、男子学生の目を気にすることなく、化粧直しが出来ます。



●授業をのぞき見！

■「データ収集・分析」



担当:本多佑希先生



データなどを分析する様々な方法を学ぶことができます。今後のレポートやプレゼンなどでとても役に立つの、「レポートやプレゼンで何を書くか、どれをテーマにすれば良いか分からない・時間がかかる」という人にはおすすめです！

本学の学生支援について



公式マスコットキャラクター
「はにぶー」



本学では、全教職員が一体となって、学生支援に取り組んでいます。中でも、学生支援センターは、大学生活全般における悩みや心配事をなんでも相談することができる場所です。「学生相談、学生生活、国際交流、健康相談」など、各専門の窓口を設けており、在学生が安心して、充実した学生生活を送ることができるよう、総合的にサポートしています。

～主な学生支援の取り組み～

■ 学習サポートデスク (3号館2階)

学習サポートデスクは、「講義がよく分らない」「課題を仕上げることが苦手」「提出期限までに課題を出すことができない」など、講義や課題等に困難を感じている学生が、主体的に学習できるよう、サポートを行う場所です。専門のリメディアル教員や相談員がいますので、学習面の不安があれば、何でも相談してください。



■ PIATA (3号館2階)

PIATAは、学生同士の相談窓口です。安心して大学生活を送るため、履修相談、学習相談、生活相談など、不安なことや分からないこと等、気軽に学生ピアソポーターに相談することができます。



学生ピアソポーターによる、新入生への履修相談の様子

■ ヘルプデスク (3号館1階)

図書館に整備するコンピュータ室では、本学学内ネットワーク「IBU.net」を使い、課題を提出しますが、「IBU.net」の利用方法がわからない、無線LANへの接続方法が知りたい、プリンターを利用したい等、パソコンを使用している時の質問やトラブルに学生スタッフ(SA)が対応しています。パソコンやネットワーク環境について、困ったことがあれば相談してください。



■ i-Talk (1号館と2号館の間)

i-Talkは国際交流活動拠点となる共用スペースです。本学では、北米、オセアニア、アフリカでプログラム(渡航・オンライン)を実施しています。初めて海外へ渡航される方も、事前相談や渡航準備セミナーを行い、安心して渡航できるようサポートしています。国内では、海外からの来訪者へ日本の魅力を発信するWA(和)アンバサダーや留学に必要な英語力を身につけるIELTS講座、英語によるワークショップ(CLIL)を実施しています。基礎から学べる無料外国語レッスン(英語・中国語・韓国語)も年間計800回実施しています。



ルワンダの幼稚園において、インターンシップに参加した学生の様子

就職内定者からのメッセージ



■リゾートトラスト株式会社 内定
前田 祐稀乃さん
人文社会学部 日本学科 4年生

お客様一人ひとりに、
最適なサービスを提供したい。

アルバイトを通じて接客の楽しさと奥深さを知った私は、より質の高いサービスを提供したいと考え、ホテルへの就職を希望しました。キャリアセンターでは、話を丁寧に聞いてくださり、その中から私ならではの強みを発見。頑に浮かんだ思いを言葉にして伝えるテクニックをしっかりと教えていただきました。内定が決まった今の目標は、基本的な接客術のほか、野菜やワインなどソムリエの資格を取得し、さまざまな専門知識を身につけ、お客様一人ひとりに最適なサービスを提案できるホテルスタッフをめざしたいです。



■ANA大阪空港株式会社 内定
小早川 由華さん
人文社会学部 国際キャリア学科 4年生

空の旅の安心安全を守りたい。
夢だった航空業界から内定を獲得。

私が国際キャリア学科を選んだのは、多様な留学制度が魅力的だったから。海外で生きた英語を学び、航空業界で活躍したいとの思いもありました。中断されていた新卒採用再開後の数少ないチャンスを活かし、内定をいただけたのは、在学中に即戦力となるスキルを十分に養えたから。航空業界をめざして学生生活を過ごしてきたライバルに負けないように、どんな悩みにも親身になって、的確なアドバイスをくださったキャリアセンターの皆さんには感謝の気持ちでいっぱいです。



■大同信用組合 内定
田尻 悠人さん
人文社会学部 社会学科 4年生

お客様から信頼されて期待に応える
コンサルティング営業が目標です。

生まれ育った大阪に貢献できる仕事がしたいと思った私は、地域の暮らしに貢献できる信用組合を志望。エントリーシートの書き方から面接での受け答え、社会人になる心構えまで、1年次から受講していたキャリアの講義が役立ちました。社会学科の学びでは、物事を多角的に捉えて柔軟に対応するスキルを修得。「心理学専攻」では人の心や行動を理解する知識や技術を学びましたが、その全てが就職後にも活きると考えています。お客様の悩みを解決するコンサルティング営業の実践が目標です。「田尻さんだから相談したい」と言われるような、頼りにされる存在になりたいです。



■大阪はびきの医療センター 内定
上田 紗也さん
看護学部 看護学科 4年生

先生からのサポートもあり、無事に内定!
“誰からも頼られる看護師”をめざします。

看護系大学の中でも最先端の学修環境が整っている四天王寺大学、現場実習の機会が多いことも魅力です。私は領域別実習で訪れた病院で呼吸疾患の患者さんに携わり、呼吸器をはじめ、さまざまな医療知識を身につけたい気持ちが高まりました。就職活動では当初、どのように病院を選べば良いか戸惑っていましたが、ゼミの先生に相談することで、迷いが晴れました。内定をいただいた今は、国家試験の合格に向けて勉強中。患者さんはもちろん、医療現場の仲間からも頼りにされる看護師をめざします。



■藤井寺市(保育職) 内定
森 千智さん
短期大学部 保育科 2年生

念願の公務員として保育士デビュー!
子ども一人ひとりをのびのび育みたい。

幼稚園教諭だった祖母に憧れた私は、大好きな子どもの成長に関われることもあって保育士をめざそうと思いました。公立の保育園に 관심を持ったのは、学外実習に訪れた際、その園で行われていた子ども主体の保育に魅力を感じたからです。就職対策としては、公立園保育士になるためのSPI参考書を取り組んだほか、キャリアセンターでの面接練習がとても役立ちました。自分では気づかない課題の改善に向けて指導していただいたおかげで、面接には自信をもって臨むことができました。現在は手袋シアターや大型絵本を作制作中で、保育園で披露する日を楽しみにしています。



■北おおさか信用金庫 内定
池田 彩さん
短期大学部 生活ナビゲーション学科 ライフデザイン専攻 2年生

練習の成果を発揮し、面接をクリア!
地域の人々の役に立つ事がしたい。

いろんな分野を学んでから将来の進路を決めたい。そう考えていた私にぴったりの学びが、ライフデザイン専攻にはありました。自分の可能性を探求する中、1年次の秋に開催された業界研究会で出会ったのが信用金庫。地域に貢献できる仕事内容に魅力を感じ、地元に恩返しするために頑張ろうと思いました。とは言え、実は話すのが得意ではなく、面接は大の苦手…。キャリアセンターに通いつめ、納得するまで練習させていただいたおかげで、本番では自分の考えをしっかりと伝えることができました。身に付けた正しい敬語や所作は、お客様との対応に活かせる自信があります。



■大阪市(社会福祉職) 内定
田村 萌華さん
人文社会学部 人間福祉学科 健康福祉専攻 4年生

大阪市職員の採用試験に合格! 公務員試験に向けて、心強い支援がありました。

福祉職に興味を持った私は、現場実習が豊富で国家資格の取得に向けた支援が充実している人間福祉学科を選びました。実習先の社会福祉協議会では、地域の人々のために力を尽くす職員の方々の働きを見学。私も地域で生活支援をしたいと考え、大阪市の採用試験に挑んで合格を掴み取りました。面接試験では現場実習やボランティア活動で学んだ地域課題、解決に向けての意見をしっかり伝えられたことが評価されたのだと思います。また人間福祉学科には、大阪市を受けた先輩が多く、数々のアドバイスをいただきました。現在は講義で得た学びを活かしながら、社会福祉士の国家試験合格をめざしています。



■大阪府教員採用試験 合格
正膳 沙也花さん
教育学部 教育学科 小学校教育コース 4年生

教職教育推進センターの力強い支援で
教員採用試験に現役合格!



■国税専門官採用試験 合格
松永 大輝さん
経営学部 経営学科 公共経営専攻 4年生

公務員試験を突破して大阪国税局へ
専門知識を活かし国民に貢献したい。

小学校の教員に憧れていた私は、1年次から小学校で現場体験ができるよう、教員採用試験の合格実績が高いことから教育学科を選びました。基礎から地道に学び続け、本格的に採用試験を意識はじめたのは3年次の冬学期あたり。筆記対策は一週間ごとに目標を決めて計画的に実施。面接・模擬授業の練習は自主勉強会の仲間と励まし合い、「教職教育推進センター」の先生方にアドバイスをいただきながら頑張りました。インターンシップやスクールサポーターとしての活動も評価されて教員採用試験に合格! 子ども達と一緒に私自身も成長していくことを意気込んでいます。



「保護者のための就職ガイダンス」を開催しました

2022年9月10日(土)、大学3年生と短期大学部1年生の保護者を対象に、「保護者のための就職ガイダンス」を開催。3年ぶりの対面開催となりましたが、131名の保護者の方にご参加をいただきました。

セミナーは二部形式で行い、第一部は全体講演会として、「知ってほしい保護者の役割～自信を育むコミュニケーション術とは～」のテーマで、就職活動の際に、どのように関わればよいか、また、お子様の自己肯定感の育み方や工夫点などについての講演をご聴講いただきました。

第二部では、企業・公務員、教員、保育職、福祉職、看護職の希望進路別の「進路別講演会」を行いました。

企業・公務員の進路別の講演会では、就職状況やサポート内容などの説明後、内定学生のパネルディスカッションを行いました。パネラー(就職活動を終えた学生)からは、「親から支援をしてもらって嬉しかったこと」や、逆に「親からプレッシャーを感じて困ったこと」など、実体験をもとにした体験談があり、保護者がお子様の就職活動期において、どのように関わるべきなのか、多くの気づきのあるセミナーとなりました。

今後も、キャリアセンターでは、一人ひとりの希望の進路を実現できるよう、サポートを行ってまいります。

